

活動報告

団体名	NPO 法人自立生活センターヒューマンネットワーク熊本
活動名	被災障害者の現状と課題を発信し、改善に繋げるための講演と要望活動
活動期間	2016年8月～ 2016年10月
活動の成果	<p>今回助成をいただいた活動は、繰り返し発生している震災後の課題を改善するための講演会と要望活動でした。過去にも大きな地震が何度も起きていますが、その時と全く同じ課題が熊本でも起きてしまったのです。</p> <p>熊本の地震でどのような問題があったのか、避難先で、仮設住宅で、私たち障害者は何が困ったのか、被災した私たち自身が伝えるべきだと考え、講演会を開き、課題の共有を図りました。参加いただいた203名の方々は、「障害のある方が何を困ったか分からなかったのでありがたい」「もっと周知してほしい」等の声をいただいております、課題について深く知ることができたようです。</p> <p>震災から半年後、全国団体の「日本障害フォーラム」と「DPI日本会議」、地元団体の「熊本障害フォーラム」と一緒に内閣府の防災担当へ要望書の提出と意見交換に参りました。担当者も直接意見交換を行ったことで、現状を正しく認識する必要を感じいただき、まずは熊本の障害者がどのような状況だったのかを把握するためのアンケートを実施することとなりました。</p> <p>今後、障害のある方がおかれた状況と課題を整理して、災害時の課題が改善されていくことと思います。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は熊本のために募金をしていただき本当にありがとうございました。皆様からのご支援のおかげで、私たちは今回の活動を行うことが出来ました。</p> <p>災害時は全ての方が大変な思いをします。そのため、「障がい者だけ特別扱いはできない」「みんな大変なんだから」といった言葉で私たちが体験した悲しい出来事は後回しになっていました。</p> <p>しかし、備えてさえいれば、未然に防ぐことが出来た悲しい出来事もたくさんあったはずで。</p> <p>皆様にいただいたご支援を無駄にすることがないように、熊本地震をきっかけに大きく改善されるように働きかけて行きたいと思っております。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

